

関係各位

レンゴー株式会社
広報部広報課

抄紙機の休転等 製紙部門生産体制の見直しについて

レンゴー株式会社（本社：大阪市北区 社長：大坪 清）は、世界的な景気低迷により需要が落ち込む中で、抄紙機の稼働率が大きく下がっていることから、本年4月より当分の間、下記の通り生産体制の見直しを実施いたします。

記

1. 見直しの内容

- ①. 金津工場1号機の休転（中しん原紙抄紙機：能力約140千t／年）
- ②. 八潮工場2号機の減直（紙管原紙抄紙機：能力約28千t／年）
（4直3交替制から3直3交替制へ変更）

2. 実施日 2009年4月1日より実施（期間未定）

3. 見直しによる影響等

上記の生産体制見直しは、経済状況の回復が確認されるまで継続いたします。その間、他抄紙機への生産振替によりお客様への製品供給には支障が出ないよう万全を期してまいります。

また、当該抄紙機の従業員は、他の抄紙機、工場への配置転換等により、全員の雇用を確保いたします。

なお、今回措置による当社の板紙生産量、売上高、業績への影響は軽微です。

以上